

平成30(2018)年度 大分県立美術館 事業一覧

No.	事業名	会 期	会 場	企画内容	観覧料 (予定)	
自主企画展	1	アート&デザインの大茶会 マルセル・ワンダース、 須藤玲子、ミヤケマイ 6月15日(金) ～7月22日(日) 38日間	展示室A	「おおいた大茶会」をテーマに開催される「第33回国 民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸 術・文化祭おおいた大会」を記念し、当館アトリウムで 展示中の「ユーラシアの庭」の三作家、マルセル・ワ ンダース、須藤玲子、ミヤケマイによる「茶室」を設置し て、茶湯の大成者・千利休の創造性あふれる精神を現代 に甦らせる。	一 般 1,000(800)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
	2	人間・高山辰雄展 森羅万象への道 7月7日(土) ～8月19日(日) 44日間	展示室B	世田谷美術館との共同企画で、戦後の日本画壇をリード した大分市出身の日本画家・高山辰雄の芸術の全体像 を、代表的な作品や興味深い資料で紹介する大規模な回 顧展。生涯求め続けた「日月星辰」の世界を通じて、人 間・高山辰雄の実像に迫る。	一 般 800(600)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
	3	おおいた美術散歩 OPAM&豊の国 10月2日(火) ～11月25日(日) 55日間	展示室B	「第33回国文化祭・おおいた2018」「第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開催に際して県 内を5ブロックに分けて事業展開するの併せ、ブロッ ク内の市町村や文化施設等の協力も得ながら、それぞれ の地域に特徴的なアート事情を出身作家の作品や資料等 で紹介することで、「おおいたの美術」の魅力ひろく 発信する。	一 般 500(300)円 高 大 生 400(200)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
	4	日本モダンの精華 京都国立近代美術館 コレクション 9月28日(金) ～10月21日(日) 24日間	コレクション 展示室	「第33回国文化祭・おおいた2018」「第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開催に併せて、 京都国立近代美術館が所蔵する近現代の日本美術の名品 を多数紹介し、歴史と伝統が育んできた京文化の精華に ふれあう機会を提供するとともに、同館に収蔵されてい る「首藤コレクション」についても適宜展示する。	一 般 800(600)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
		国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展 11月2日(金) ～11月25日(日) 24日間	コレクション 展示室	「第33回国文化祭・おおいた2018」「第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開催に併せて、 文化庁や国立博物館等の協力を得ながら、国宝、重文を 含む名品を多数紹介し、わが国の歴史と文化力が育んだ 美の精華に身近にふれあうことのできる機会を提供す る。	一 般 800(600)円 高 大 生 500(300)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
		「海と宙(そら)の未来」展 10月2日(火) ～11月25日(日) 55日間	アトリウム 特設会場 コレクション 展示室内	「第33回国文化祭・おおいた2018」「第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開催に併せて、 JAXA、JAMSTECの協力を得ながら、海洋開発や宇宙探査 のこれまでの成果と今後の展望を資料やパネル類で紹介 し、自然的観点から地球環境や宇宙に身近にふれあう ことのできる機会を提供する。会期中は、別府港に海洋 調査船を招来するなど、幅広い観客層への興味喚起を図 る。	無 料	
		スーパープラネタリウム “MEGASTAR”(仮題) 10月2日(火) ～11月25日(日) 55日間	展示室B	「第33回国文化祭・おおいた2018」「第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」開催に併せて、 高性能プラネタリウム“MEGASTAR”による極限まで微細 化された星空を展示室内に再現し、幻想的かつ迫力に満 ちた宇宙空間を疑似体験する機会を提供することで、こ れからの宇宙開発やアストロバイオロジーの進展へのさ らなる興味喚起を図る。	一 般 300(250)円 高 大 生 200(150)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
	5	現代アートの宝箱 OPAM利岡コレクション 12月8日(土) ～2019年1月20日(日) 44日間	展示室B	利岡コレクションは、製薬会社の研究職に従事していた 利岡誠夫氏が、約30年間にわたって、現代アートを中 心に民俗資料も含めて収集してきた作品群。サイ・トゥ オンブリイ、シンディ・シャーマンから篠原有司男、中 西夏之、森村泰昌など、内外の著名アーティストの作品 を多数含むバラエティーに富んだ内容である。本展で は、生活の場を飾る身近なアートとしての現代美術の魅 力を、良質な作品で紹介する。	一 般 300(250)円 高 大 生 200(150)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料	
	共催展	1	改組新第4回日展大分展 4月5日(木) ～5月6日(日) 32日間	展示室A 展示室B	わが国で最も長い伝統を有し、また最大の規模を誇る公 募美術団体「日展」。大分県からもここを舞台に、朝倉 丈夫、福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫らが活躍し、わ が国の美術界に大きな足跡を残してきた。この日展の改 組新第4回展を、地元の大分合同新聞社とともに誘致、 開催し、現代の美術の一面を紹介する。	一 般 1,200(1,000)円 高 大 生 700(500)円 ※()内は前売りおよび 20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※障がい者とその付添者 1名は無料
		継続事業	1	古代アンデス文明展 2019年3月8日(金) ～5月6日(月・休) 60日間	展示室A	南米大陸の太平洋岸に展開したアンデス文明は、地上絵 のナスカ、巨石文明のティワナク、南北4,000kmに及ぶ 広大な地域を支配したインカなど、数々の個性的な文化 を生み出してきた。本展では、OBS大分放送と共催で、 アンデスに人類が到達した先史時代から16世紀のスペ インによる征服まで、15,000年にわたって花開いた多彩な 文化を、遺物や黄金製品、ミイラなど約200点の貴重な 資料で紹介する。

平成30～31年度 継続事業 (予定)